

11/16 木曜

陸自戦闘車が公道走行

福岡・築城

10日から始まった日

米共同統合演習(18日まで)で、航空自衛隊築城(ついき)基地のある

福岡県築上町では15日、陸上自衛隊の16式機動戦闘車(MCV)が基地のゲートに入つて

いきました。大口径の主砲を備え「装輪戦車」とも呼ばれる車両が、民間住宅などの並ぶ公道を走りました。

MCVは北熊本駐屯地(熊本市)を出発し、高速道路を経由し、自走して築城基地まで移動しました。今後、民

間空港である与那国空港まで空輸され、さらにも那国島の公道を自走させる訓練が予定されています。

築城基地周辺では、

地元自治体や住民に訓練の予定や内容が全く知られず、大問題となっています。

日本共産党の徳永克子・行橋市議は「市役所に連絡があったのも当日、直前になつてからで、時間も台数も知られない。一般の人も使う公道で人身事故の危険もある。戦車の走行なんて許されない。今回の訓練は実際の戦争をするための訓練。地域から反対の声を上げていぐ」と話しました。



公道を走る16式機動戦闘車=15日、福岡県築上町